

前期

平成 27 年度

26. 8. 21

教科・領域教育専攻 生活・健康系コース（保健体育）

試験問題表紙

解答上の注意

1. 表紙 1 枚、問題用紙 1 枚、解答用紙 1 枚あるかどうかを確認のこと。
2. [保健体育科教育] 分野、[体育学] 分野、[運動学] 分野、[学校保健学] 分野のうちから 2 分野を選択し解答すること。
3. 選択した 2 分野を解答用紙にある選択受験分野表の分野欄に○印を入れ、〔 〕 内に分野名を記入して解答すること。
4. 解答用紙の受験番号欄に受験番号を必ず記入すること。
5. 試験終了後は解答用紙のみを回収するので、解答用紙以外は持ち帰ること。
6. 解答が解答用紙の表面に書ききれない場合は裏面につづけて記入すること。

問題用紙 全1枚

〔保健体育科教育〕分野

体育科における4つの目標（情意、技能、認識、社会的行動）の結びつきについて述べなさい。

〔体育学〕分野

日本では、剣道・柔道等の武道をはじめ書道や卓球においても段級位制度が用いられている。この段級位制度がもたらす効用について、自分の考えを述べなさい。

〔運動学〕分野

近年、コアトレーニングと言われる四肢を除いた体幹部のトレーニングが注目されている。この効果を解剖学的・運動学的視点から説明しなさい。

〔学校保健学〕分野

児童・生徒の健康情報として、身体計測値（身長、体重）はどのように活用できるのか、そのねらいと方法について述べなさい。